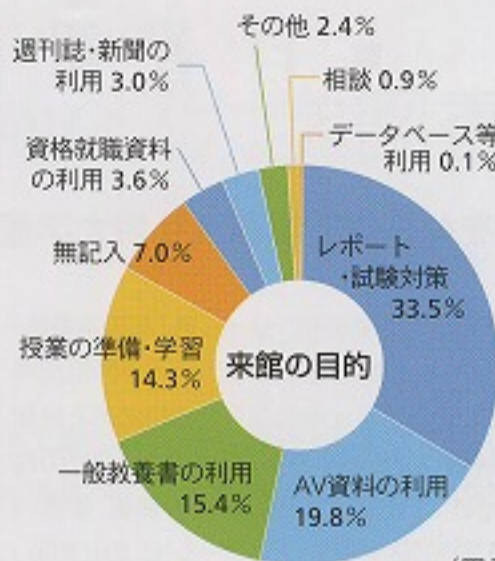


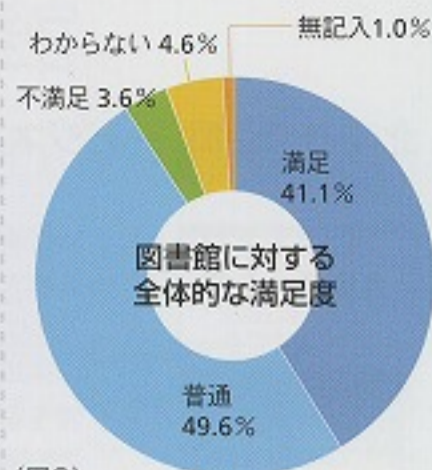
## 「学生の図書館利用に関する調査」結果

図書館では平成17年11月14日から12月3日まで、「学生の図書館利用に関する調査」を行いました。前回(平成11年度実施)から6年が経過し、図書館を取り巻く環境も大きく変化しました。今回は2-3年生を中心に、図書館の各サービスについての満足度を調査することとし、先生方の協力を得て、授業などで1000枚を配布し、671枚を回収しました。右に集計結果の一部を掲載します。

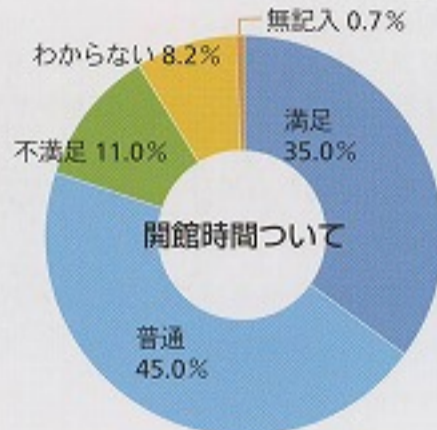
結果では「本学図書館の全体的な満足度」(図2)について、[満足]・[普通]と答えた人が合わせて90.7%、「開館時間」(図3)や「貸出冊数」の満足度については[満足]・[普通]と答えた人が合わせて80%以上であった反面、「OPACの使いやすさ」(図4)では[不満足]・[わからない]と回答した人が合わせて32.6%、「資料の探しやすさ」でも[不満足]・[わからない]と回答した人が合わせて26.1%という結果になりました。



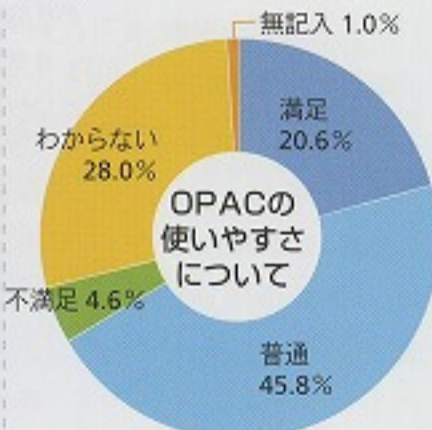
(図1)



(図2)



(図3)



(図4)

## 図書館でのコピーについて



図書館の資料は、ほとんど著作権のある著作物であるため、自由にコピーすることはできません。ただし、図書館の公共的な役割に鑑み、著作権法31条では、

右のような一定の条件のもと、著作物を図書館内でコピーすることが認められています。図書館ではこれらの条件を守りコピーを行ってください。

### コピーの条件

- ① その図書館に所蔵する資料のコピーに限られること。私物(ノート等)はコピーできません。
- ② 利用者の研究調査のために限られること。個人的な使用以外を目的としたコピーはできません。
- ③ コピー部数は、利用者一人につき一部であること
- ④ コピーの範囲は、公表された著作物の全部ではなく一部分(半分以下)であること。例えば、図書を1冊全文コピーするのは違法です。  
ただし、次のものは全文コピーができます。

※ 著作権の保護期間(著作権者の死後50年、団体著者については公表後50年)を経過したもの  
※ 刊行後相当期間(次号が出てから、または刊行後3ヶ月、日刊新聞の場合は翌日から)を経過した定期刊行物  
※ 国民が等しく知らなければならない内容のもの(憲法・その他の法令・裁判所の判決など)

● 標題のこと： 標題の「ホルム(XOJIM)」は、ロシア語で丘の意。大学の所在地名(西岡)に因んでいます。

### 編集後記

表紙は今年度(2005年2月-2006年1月)の貸出図書のうち、貸出回数が多かった上位6点です。さすがに傷みも見えはじめた図書のその順位は、上位から「蹴りたい背中(綿矢りさ著)」、「蛇こピラス(金原ひとみ著)」、「刑法総論講義 第3版(前田雅英著)」、「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団(上)・下(J.K.ローリング作)」、そして「ハリー・ポッターと炎のゴブレット(上)」でした。

特集は日経BP記事検索サービスです。簡単な操作で日経の雑誌を各種読むことができるので、レポートや就職活動にどんどん利用してください。ケンブリッジ大学図書館の飽和状態の書庫やティールーム、借りられない図書の内容を必死で入力している学生の話、本学図書館所蔵の川島文庫への寄稿、「いち押し」や「自著」での図書の紹介など、今回も原稿を寄せていただいた方々に心からお礼を申し上げます。(I)